

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

SHIBARURAサーミスタを通じて全世界の暮らしに貢献し、技術力・生産力・販売力を増強して環境・省エネ・安全に応える

売上高
385億円

営業利益
75億円

売上高営業利益率
19.5%以上

ROE
13.5%以上

② 中長期の経営戦略

1. 中期経営計画2024-2026

新市場開拓、新製品開発、事業多角化、先端技術導入、業務提携・共同開発を実行

3. 温度センサ分野での展開

EV/HVでシェア拡大、環境規制・エネルギー効率化関連分野への展開、海外市場売上拡大

2. 3つの経営基盤

製品開発（顧客ニーズを超える）、生産性向上（製造工程の効率化）、マーケティング（全世界顧客とのシナジー）

4. サステナビリティ経営

ESGの視点を導入。2050年カーボンニュートラル目指し、2021年度比で2030年25%、2040年50%削減

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・物価動向、地政学的リスク、米国通商政策による世界経済の不透明感に対応
- ・自動車生産・出荷停止の影響緩和、エアコン向け製品需要の回復に対応

② 競争力強化

- ・研究開発体制強化による製品開発の推進
- ・技術と販売が一体となった営業展開
- ・製造工程の効率化と生産性向上による収益力強化

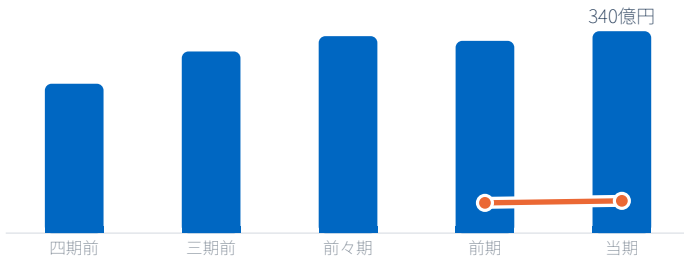
③ ESG・人財課題

- ・CO2排出削減（2024年度実績10,235トンCO2で2021年度比54.7%削減達成）
- ・人財育成と多様性対応、女性活躍推進

面接で使えるポイント

- ・2024-2026中期経営計画で売上高385億円、営業利益75億円を目指し、温度センサ分野でのシェア拡大を推進中
- ・2050年カーボンニュートラルに向け、2024年にCO2排出を2021年度比54.7%削減し2040年50%削減目標を達...
- ・SHIBARURAサーミスタを軸に全世界の暮らしに貢献するため、海外販売・生産拠点強化と新市場開拓に注力

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
340億円営業利益率
16.0%財務健康度
84点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 58.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
719万円平均年齢
41.4歳平均勤続
14.47年女性管理職
0.0%男性育休
100.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

